

令和6年度 通級指導教室 在籍校との連携 実績・アンケート 報告

本年度は通級指導教室を利用している児童生徒の在籍校に向けて、授業参観を34件、難聴理解授業を21件行いました。今後も在籍校と連携を深め、よりよい支援を行っていきたいと考えます。

以下、難聴理解授業の実施校に向けてのアンケートのまとめ（抜粋）となります。

- 1 授業参観・難聴理解授業を実施し、通級児童生徒の現状を把握し、教育実践に生かすことができましたか。

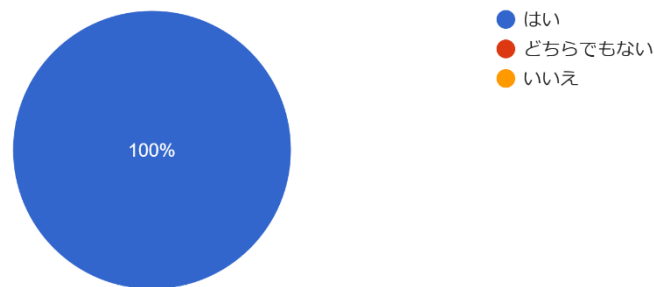


- 2 担任懇談では教育実践に必要な情報を知ることができましたか。



- ・難聴児の様子や、ロジャーのよりよい使い方などわかってよかった。
- ・学校生活や授業での疑問点などを教えていただき、ありがたかったです。

3 難聴理解授業は、在籍校の子どもたちの難聴についての理解を育みましたか。



- ・補聴器やロジャーを使用していることへの質問がなくなりました。
- ・補聴器体験をした子供は、「聞きにくい」ということを実感できたと思う。

4 難聴理解授業後、通級児童生徒の生活や態度での変容がありましたらお書きください。

- ・みんなが分かってくれたことがうれしかったようです。
- ・友達との関わりの幅が広がってきている。